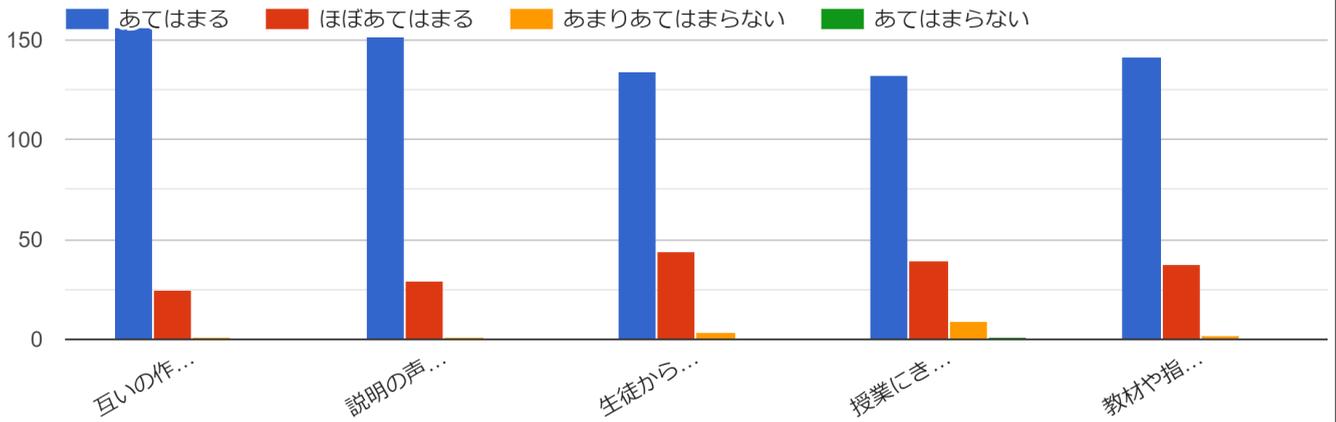


教科名： 美術	重点目標：・感性や想像力を働かせた、独創的で豊かな発想を育む。 ・創造的なよさや美しさを感じとり味わう(鑑賞する力)を 高める。	高
---------	--	---

学習指導に関する現状と課題(2学期 生徒による授業評価アンケートより)

1年 美術の授業について

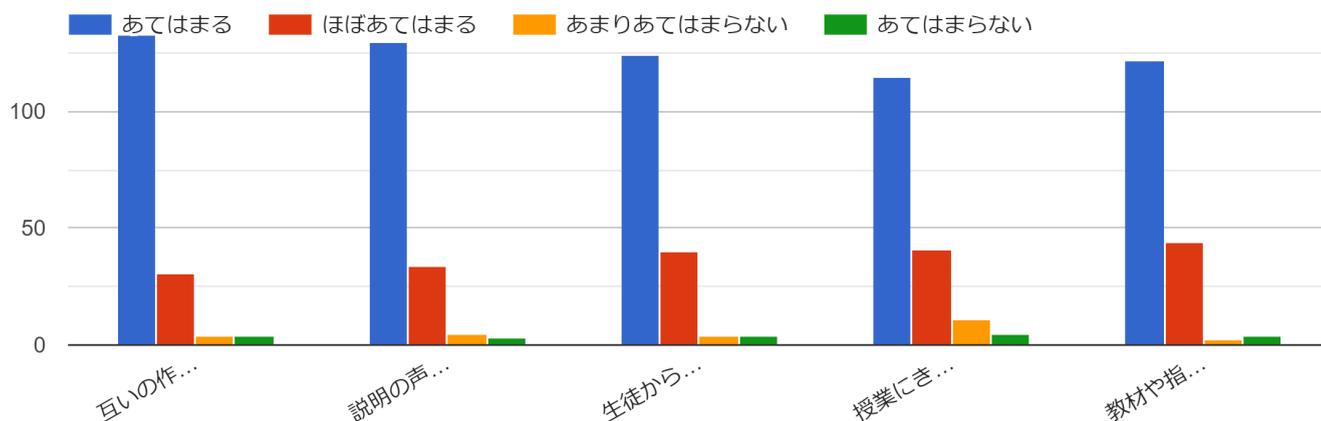


- ・互いの作品に刺激を受けたり、学び合いや振り返りの時間が設けられている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・生徒からの質問に丁寧に答えている。
- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・教材や指導方法が工夫されている。

分析

集中力や取り組みのある高さのある学年。
 美術という教科の特性を生かしたまなびの場としての環境整備は一応の評価を得ていると思われる。生徒の意思に即しての作業が中心となっているため、独創的な作品制作やそれぞれの作品からの刺激を受けたり、お互いにフォローできる作業となっている。その反面、生徒の集団によっては騒がしくなる時があるので、教師の側での調整を行っていききたい。

2年 美術の授業について



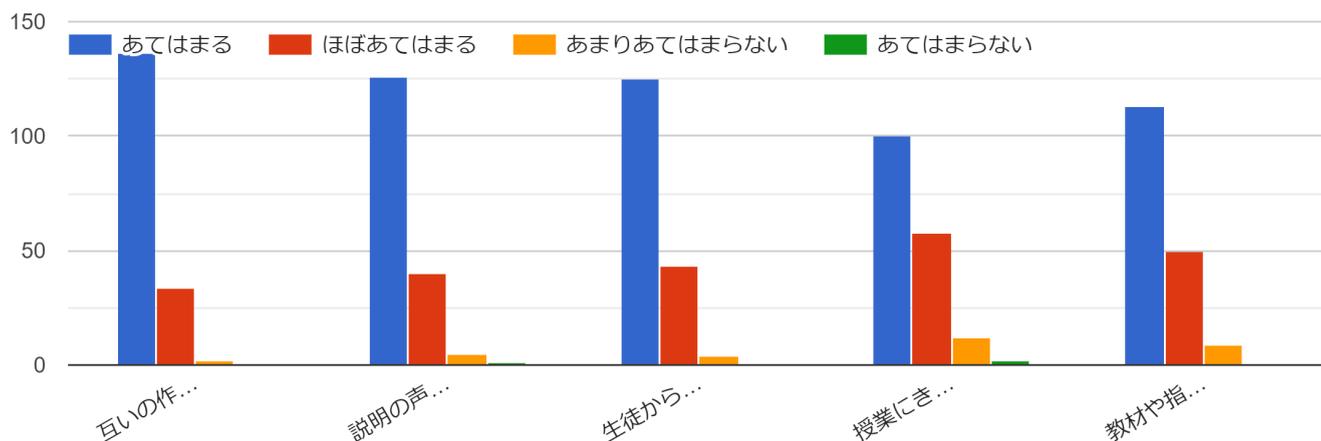
- ・互いの作品に刺激を受けたり、学び合いや振り返りの時間が設けられている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・生徒からの質問に丁寧に答えている。
- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・教材や指導方法が工夫されている。

分析

のんびりとした雰囲気があり、仲の良い学年。担任学年。

入学当初からコロナ禍での休校期間があり、学習のボリュームがやや足りない学年であり、実習時間がやや少ないため、道具の扱いなどでまだ自信のない生徒も多い。例年通りの指導内容ではあるが、取り組む雰囲気などがやや低い評価になっているので、板書やワークシートなどをより道具の使い方などの説明を丁寧にし、作業のタスクを減らして取り組みやすさを創っていく必要がある。

3年 美術の授業について



- ・互いの作品に刺激を受けたり、学び合いや振り返りの時間が設けられている。
- ・説明の声の大きさは適切である。
- ・生徒からの質問に丁寧に答えている。
- ・授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている。
- ・教材や指導方法が工夫されている。

分析

課題に対して真面目に取り組む学年。

受験を控えて、課題に対しては昨年までよりも意欲的に取り組む姿勢がある。美術の授業に対しては自由な雰囲気を求めている生徒が多い。和やかな空気で制作をしているが、より丁寧に集中した空間になるように指導を進めていく。